

2020～2021年度 行動計画・目標

1. 理事会

定例理事会：毎月第3例会もしくは第4例会終了後開催

臨時理事会：緊急に諮るべき議案が生じた時開催

2. クラブ委員会

クラブ奉仕委員会

- ・出席・ニコニコBOX委員会

出席率の向上と投入額の増進をお願いする。

- ・プログラム委員会

卓話(会員及びゲスト)を積極的に企画し、会員が出席したくなる様な企画・運営に努める。

- ・ロータリー家族親睦委員会

会員及び家族の方々に喜んで頂ける様な企画の実施。

情報委員会

- ・クラブ会報委員会

読みやすい会報と広報誌を作成する。

- ・クラブSNS委員会

クラブのウェブサイトとソーシャルメディアを管理する。

会員組織委員会

- ・会員増強・選考委員会

退会防止に努めると共に、新会員の入会を促進する。

- ・職業分類・研修委員会

職業分類の見直しと、新人会員の研修を行う。

奉仕プロジェクト委員会

- ・職業奉仕委員会

職業を通して奉仕活動の実践をはかる。企業見学会を計画する。

- ・社会奉仕委員会

地域婦人バレーボール大会・町おこし委員会等への協賛・協力。

- ・青少年奉仕委員会

青藍泰斗 IAC の支援・協力。高校生及び一般 RYLA への参加募集。
当クラブより輩出の地区委員への支援・協力。

- ・国際奉仕委員会

一年交換学生の受け入れ。佐野市国際交流協会等との連携。

ロータリー財団支援委員会

- ・ロータリー財団委員会

地区補助金の申請と寄付のお願い。

年次寄付 一人 150 ドル ポリオ・プラス 一人 30 ドルの達成。

- ・米山記念奨学会委員会

普通寄付 一人 5,000 円

特別寄付 一人 14,000 円（地区目標）の達成。

SAA

一人でも多くの会員が出席し、喜ばれる様な例会運営に努める。

3. クラブ協議会

8月11日	各委員会より目標・事業計画を発表。
8月11日	ガバナー公式訪問の打ち合わせ・ガバナー補佐訪問。
8月25日	ガバナー公式訪問。
1月26日	年度半期を終えて

クラブフォーラム

1月・2月・4月・5月

4. 重要課題

- ① 会員増強及び退会防止
全会員で候補者を考える。退会防止計画の立案。
- ② 例会プログラムの充実
プログラム委員長とSAAとの連携を密にして、例会への出席率向上を目指す。
- ③ 青少年奉仕
インターアクトクラブの活動に協力し、足尾植樹祭への参加や合同例会を実施する。
- ④ ロータリー財団への協力
年次寄付 会員一人150ドル、ポリオ・プラス30ドルの達成。
恒久基金（ベネファクター）1名以上の達成。
- ⑤ 米山記念奨学会への協力
会員一人19,000円の達成。
- ⑥ 近隣クラブとの交流（田沼RC）
- ⑦ 子どもの貧困 関係者を招き現状問題を把握する。
- ⑧ 葛生RC創立60周年事業
会員全員で協力をして、地域の皆様に愛されるクラブになるための事業を計画し実行する。

5. 特別休会

12月29日・1月5日 予備日2日予定